

保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されていません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じてても弊社はいかなる責任にも負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

型番: MM-BTMSP6
シリアルナンバー:
販売店名・住所・TEL お客様・お名前・ご住所・TEL
担当者名
保証期間 6ヶ月
お買い上げ年月日 年 月 日

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

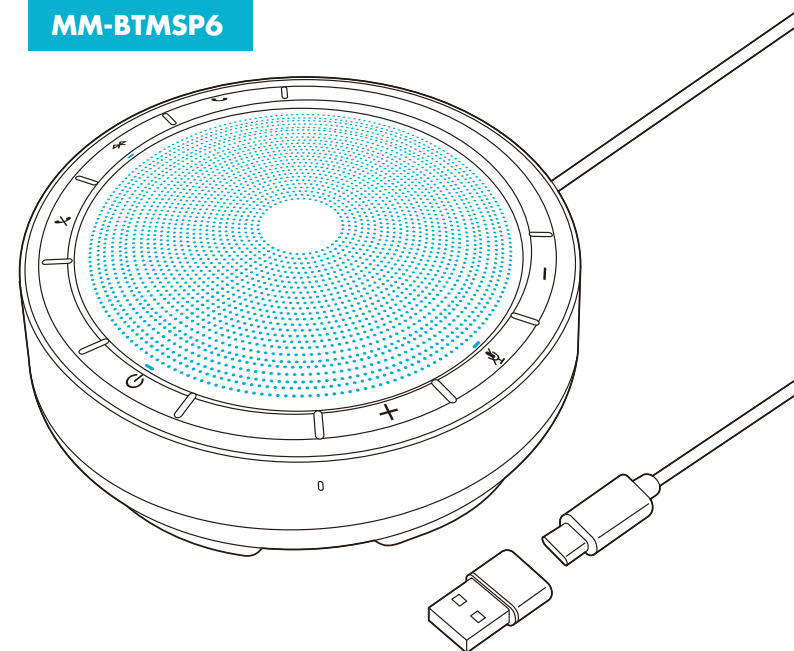
岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-6990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TM仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIKI
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-1-8 新井ビル
TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CD/AH/THDa



Bluetooth 会議スピーカーフォン (USB/BT対応) 取扱説明書

MM-BTMSP6



最新の情報は
WEBサイトで



本取扱説明書の内容、デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

目次

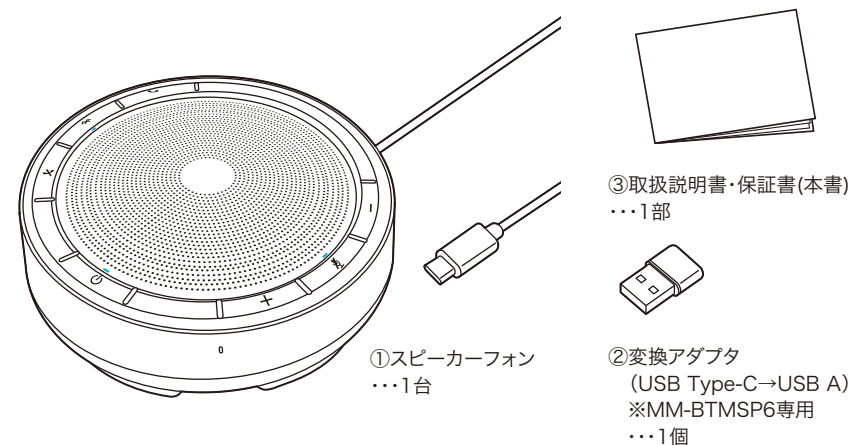
03	1.はじめに	14	11.パソコンの設定
	2.セット内容		・Windows 10・8.1・8の場合
04	3.安全にお使いいただくためのご注意 (必ずお守りください)	15	・Mac OSの場合
06	4.特長	16	12.操作方法
	5.対応機種		・基本操作
07	6.仕様	18	・通話操作
08	7.各部の名称とはたらき	20	13.各種操作方法・LED点灯一覧
10	8.充電方法	21	14.【例】teams/ZOOMの設定 (Windows)
11	9.電源のON・OFF	22	15.トラブルシューティング
	10.接続方法	24	保証規定
	・Bluetoothモードで接続する場合		
13	・USBモードで接続する場合		

1 はじめに

この度は、Bluetooth会議スピーカーフォン「MM-BTMSP6」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

2 セット内容

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



※欠品や破損があった場合は、**品番**(MM-BTMSP6)と**上記の番号**(①～③)と**名称**(変換アダプタなど)をお知らせください。

警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

<内部を開けないでください>

- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を入れないでください>

- 内部に燃えやすいものや、金属片などが入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続ケーブルを傷つけないでください>

- ケーブルを傷つけたままご使用になりますと火災・感電の原因となります。

<本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください>

<ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください>

<小さいお子様には使用させないでください>

- 小さな部品があります。口の中に入れてください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、小さいお子様には使用させないでください。

注意 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

- ケーブルやコネクタに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- 使用中に本製品を移動させないでください。
- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。

■ Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器などのほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されてないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発信を停止してください。

■ 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体（接触した状態）などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入りやすくなります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害が発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

■ 取扱いについての注意事項

- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
- 落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟まないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げないでください。
- 火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は日本国内用に作られています。日本国外では使用できません。

4 特 長

●Bluetoothでも有線(USB)でも使える会議スピーカーフォンです。

●充電・接続用のケーブルがスピーカーフォン本体に搭載されているのでケーブルを持ち運ぶ必要がありません。

※ケーブルは本体に巻き取って収納できます。

●USB Aコネクタへ変換するアダプタが付属しているのでType-CでもUSB Aでも接続が可能です。

●4つのマイク搭載で約5mの範囲での集音が可能です。

5 対応機種

Bluetooth接続時

Bluetooth 5.0以下のBluetoothデバイス(スマートフォン・iPad・iPhone・パソコンなど)

USB接続時

対応機種

Windows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ

※標準でUSBポート(Type-CまたはUSB A)を持つ機種。

※USB Aポートの場合は付属の変換アダプタを使用。

対応OS

Windows 11・10・8.1・8、macOS 13・12・11、macOS 10.12～10.15

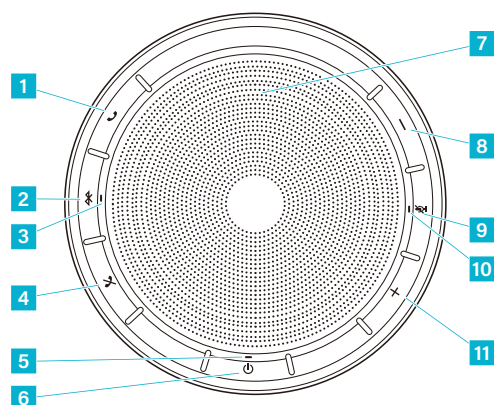
6 仕 様

適 合 規 格	Bluetooth5.1 (Class2)
周 波 数 範 囲	2.402～2.480GHz
通 信 距 離	約10m(理論値)
伝 送 方 式	GFSK
対 応 コーデック	SBC
対 応 プロファイル	A2DP・AVRCP・HSP・HFP
電 源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー
充 電 時 間	約2.5時間
連 続 再 生 時 間	最大約8.5時間(音量50%時)
連 続 通 話 時 間	最大約8.5時間(音量50%時)
連 続 待 受 時 間	最大約120時間
マ ル チ ポ イ ン ト	非対応
マ イ ク 感 度	-26dB FS
マ イ ク 指 向 性	無(全)指向性
マ イ ク 数 量	4個
マ イ ク 周 波 数	100～8000Hz
マイク集音範囲	約5m/360°
サ イ ズ ・ 重 量	約W125×D125×H42mm・約340g

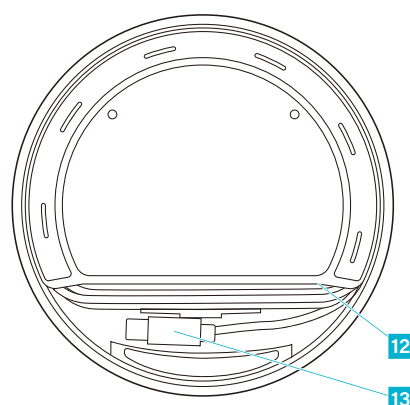
7 各部の名称とはたらき

①スピーカーフォン

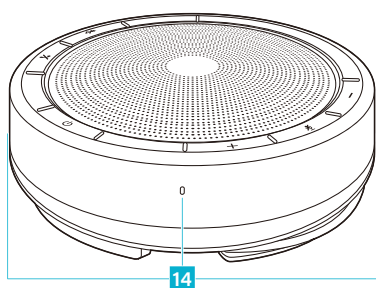
〈天面〉



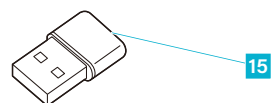
〈底面〉



〈側面〉



②変換アダプタ (USB Type-C→USB A)



1 通話ボタン	着信に出ることができます。
2 Bluetoothボタン	ペアリングや接続解除に使用します。
3 ペアリングLED	ペアリングモード時に光ります。
4 通話終了ボタン	通話を切る、着信を拒否することができます。
5 電源LED	機器の状態に合わせて点灯します。
6 電源ボタン	電源のON・OFFを行います。
7 スピーカー	音声を出力します。
8 音量ダウンボタン	音量を下げます。
9 ミュートボタン	マイクを一時的に停止し、こちら側の音声を相手に聞こえなくします。
10 ミュートLED	マイクミュート時に点灯します。
11 音量アップボタン	音量を上げます。
12 ケーブル巻取り部	余ったケーブルの巻取りが可能です。 ※変換アダプタを装着した状態では収納できません。
13 Type-Cケーブル	本体の充電・機器とのUSB接続時に使用します。(本体＋一体型です)
14 マイク	音声を入力します。
15 USB Type-Cポート	一体型USB Type-CケーブルをUSB Aコネクタに変換します。

8 充電方法

❗ はじめてご使用になるときは、スピーカーフォンの電源LEDが赤色に点灯から消灯するまで充電してください。

① 本体一体型のUSBケーブルをパソコンやAC充電器に接続します。

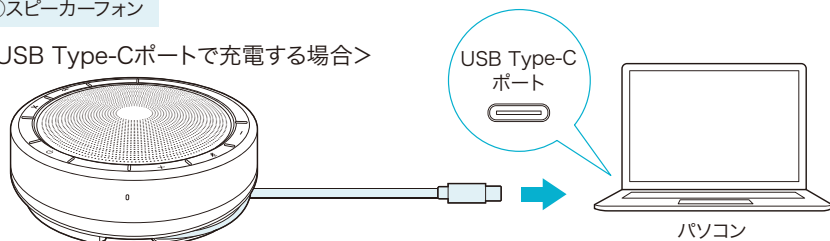
※USB Aポートの場合は付属の変換アダプタを使用。

充電中は電源LEDが赤色に点灯します。

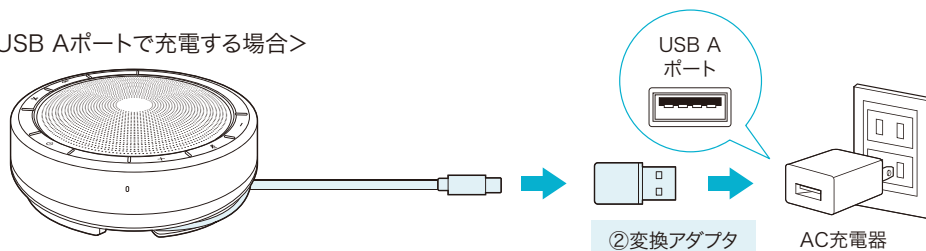
② 電源LEDが消灯したら充電完了です。

① スピーカーフォン

<USB Type-Cポートで充電する場合>



<USB Aポートで充電する場合>



9 電源のON・OFF

■ 電源をONにする

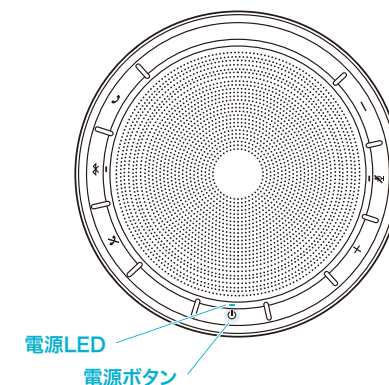
電源がOFFの状態では電源ボタンを長押しします。
「Power ON」とアナウンスがあり、
電源LEDが白色に点灯します。

■ 電源をOFFにする

電源がONの状態では電源ボタンを長押しします。
「Power OFF」とアナウンスがあり、
電源LEDが消灯します。

※充電時は赤色点灯。

※電源がOFFになっても電源ボタンを押し続けると、
また電源がONになるため、LEDが消灯したら必ず
指を離してください。



10 接続方法

■ Bluetoothモードで接続をする場合

※接続方法により、基本音量が変わる場合があります。

本製品をお手持ちのスマートフォンなど
Bluetooth機器で使用するためには、
お手持ちの機器とペアリングを行う必要があります。

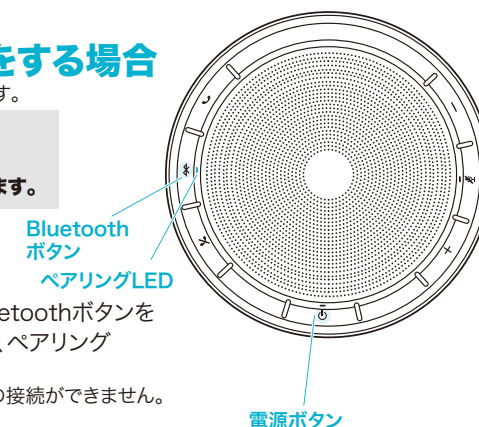
(例) スマートフォンとの接続方法

※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。

① 本製品の電源をONにして数秒待つか、Bluetoothボタンを
長押しすると「Pairing」とアナウンスがあり、ペアリング
モードになります。

※パソコンにUSB接続した場合は、Bluetoothでの接続ができません。

※USB接続した場合はUSB接続が優先されます。

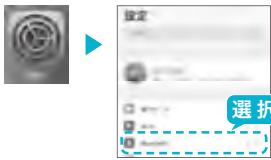


10 接続方法(続き)

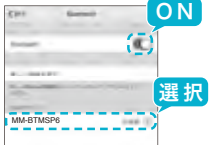
2 スマートフォンのBluetoothを「ON」にして「MM-BTMSP6」を選択します。

iOSの場合

(1)[設定]→[Bluetooth]を選択します。



(2)「Bluetooth」をONにし、「MM-BTMSP6」を選択します。



Androidの場合

(1)[設定]→[Bluetooth]を選択します。



(2)「Bluetooth」をONにし、「MM-BTMSP6」を選択します。



※パスキーを要求された場合は下記を入力してください。

デバイス名	MM-BTMSP6
パスキー	0000(ゼロ4つ)

※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。



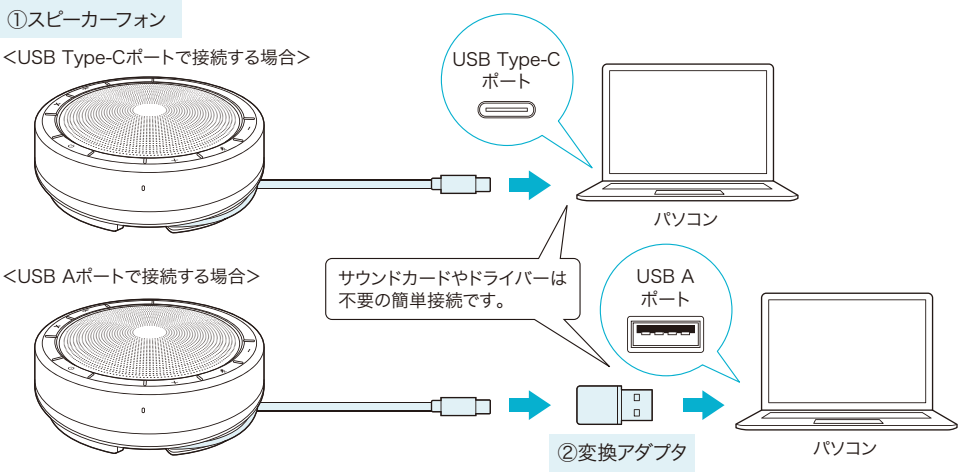
本製品をペアリングモード後、ペアリングをしない状態がしばらく続くとピープ音が鳴ってペアリングモードが終了します。その場合、1から作業をやり直してください。

3 電源LEDが青色に点灯し、本製品とスマートフォンとの接続が完了します。

■ USBモードで接続する場合

※接続方法により、基本音量が変わる場合があります。

- 1 パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
- 2 本体一体型のUSBケーブルをパソコンに接続します。
- 3 スピーカーフォンの電源を入れます。
- 4 自動的にドライバがインストールされ、本製品が使用できます。





USB接続をした場合は「11.パソコンの設定」で設定を行ってください。

11 パソコンの設定

USB接続をした際は下記の通りパソコンの設定を行ってください。



- アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再起動してください。
- 使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

■ Windows 11・10・8.1・8の場合

※操作画面は参考です。ご使用のバージョンにより画面は異なります。

- ①カーソルを画面の左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。または、「スタート」をクリックし、表示されたアプリの一覧から「Windowsシステムツール」を選択し、「コントロールパネル」の中の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。
- ②「サウンド」をクリックします。
- ③[再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ「MM-BTMSP6」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。選択したサウンドデバイスに☑が付きます。
※既に☑がついている場合もあります。
※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、レベルが0になってないかも確認してください。
- ④「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。



■ Mac OSの場合

※操作画面は参考です。ご使用のバージョンにより画面は異なります。

- ①アップルメニューから[システム環境設定]をクリックします。



- ②「サウンド」をクリックします。



- ③[出力]と[入力]のリストの中から、それぞれ「MM-BTMSP6」を選択します。
※この時、それぞれの音量調整と「消音」にチェックが入っていないかも確認してください。
- ④左上の🔊をクリックし、サウンドのプロパティを終了します。

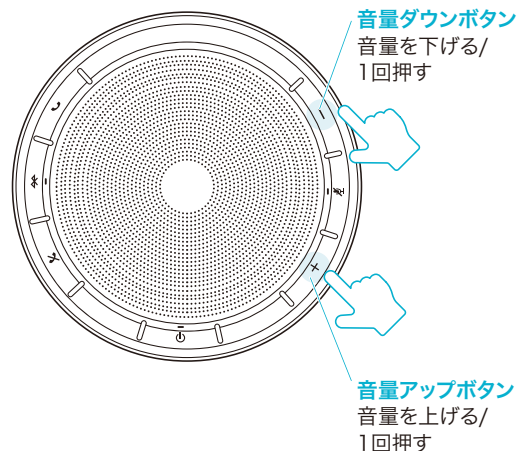
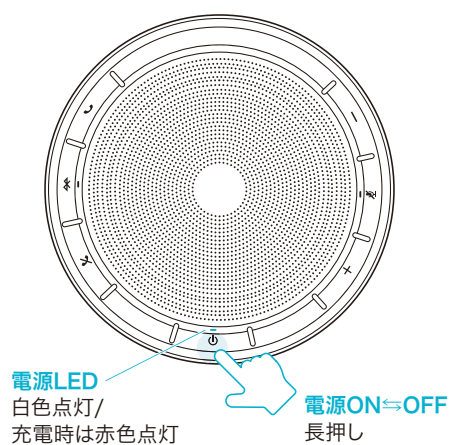


12 操作方法

■ 基本操作

⏻ 電源ON・OFF

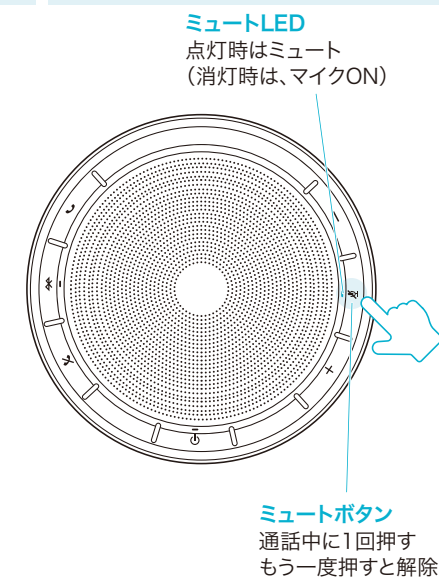
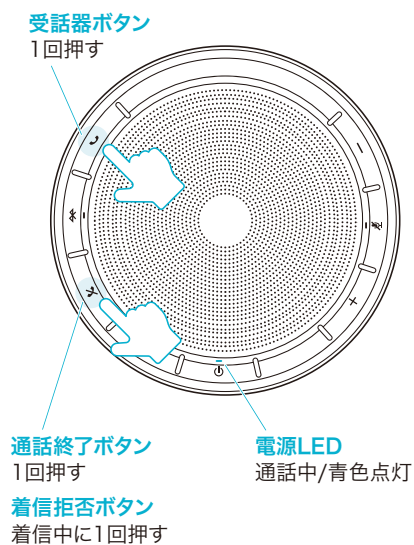
+ - 音量調節



■ 通話操作

📞 着信に出る 📞 通話を切る 📞 着信拒否

マイクミュート



	動作・状態	操作方法	LED	音声アナウンス
基本操作	電源ON	電源OFFの状態で電源ボタンを長押し	電源LED: 白色点灯	Power ON
	電源OFF	電源ONの状態で電源ボタンを長押し	消灯 (充電時は赤色点灯)	Power OFF
	ペアリングモード	電源ONにした後、約10秒後にペアリングモードになる もしくはBluetoothボタンを長押し	ペアリングLED: 青色点滅	Pairing
	充電時	本体一体型のUSB Type-Cケーブルを パソコンのUSBポートやAC充電器に接続する	電源LED: 赤色点灯	-
	充電完了	-	消灯	-
	電池残量低下	-	電源LED: 赤色点滅	-
	Bluetooth接続時	-	電源LED: 白色点灯 ペアリングLED: 青色点灯	Your device is connected
電話操作	電話に出る	着信中に通話ボタンを押す	-	-
	電話を切る	通話中に通話終了ボタンを押す	-	-
	着信拒否	着信中に通話終了ボタンを1回押す	-	-
	マイクミュート	通話中にミュートボタンを押す	マイクミュートLED: 赤色点灯	-
音楽再生	再生/一時停止	電源ボタンを押す	-	-
	曲送り/曲戻し	機器側で行ってください。	-	-
	音量調節	音量アップボタン、音量ダウンボタンを押して調節	-	-

※パソコンにUSB接続した場合は、Bluetoothでの接続ができません。

14 【例】teams/ZOOMの設定(Windows)

teamsの場合

teamsのメイン画面を開きます。

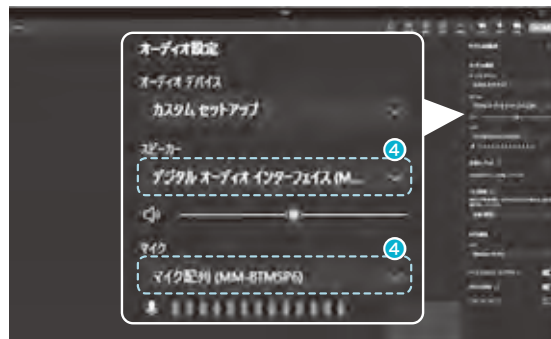
①「その他」→②設定→③デバイスの設定をクリックします。



④各種デバイスを設定します。
※名称が若干異なる場合があります。

スピーカー
「MM-BTMSP6」を選択してください。

マイク
「MM-BTMSP6」を選択してください。



ZOOMの場合

左下のマイクのアイコンの矢印をクリックしてマイクとスピーカーの設定を行ってください。

スピーカー「MM-BTMSP6」を選択してください。

マイク「MM-BTMSP6」を選択してください。



**Q) USBハブに
接続できますか？**

A) 本製品を接続する際にはパソコン本体のUSBポートに直接接続するか、ACアダプタ付きのUSBハブ(セルフパワードハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニターのUSBポートでは使用できない場合があります。

**Q) 本製品を接続しているのに本製品から
音が出ずに「パソコン本体のスピーカー」
から音が出る。
または、音声入力ができない。**

A) パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」が設定され、マイクについても別のデバイスが設定されています。「11.パソコンの設定」を参考に本製品を優先するように設定変更してください。

**Q) 本製品を接続したまま
パソコンのスピーカーで
音楽を聴こうとすると
本製品から音が出る。**

A) 「11.パソコンの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。または、本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切り替わります。
※アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再起動してください。

**Q) teams/ZOOM通話の音声は
本製品から、音楽はパソコン本体の
スピーカーから再生させたい。**

A) 「11.パソコンの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定します。また、teams/ZOOMの「ツール」→「設定」→「オーディオ設定」→「スピーカー」を「MM-BTMSP6」に設定します。

**Q) teams/ZOOM通話時に、
マイクの音量が小さい。**

A) teams/ZOOMの「ツール」→「設定」→「オーディオ設定」の「☐ マイク設定を自動調整」のチェックを外して音量を調整してください。

Q) 環境ノイズが入る。

A) 相手にこちらの環境ノイズが聞こえる場合は、本製品を雑音源(パソコンやプロジェクターの放熱ファン、クーラーの下)から離して設置してください。

その他ご質問、ご不明な点はWEBサイトへ

弊社サポートページ

- サポート情報
- 各種対応表
- ソフトダウンロード
- Q&A(よくある質問) etc.

